

『どんぐりと山猫』

不思議な冒険への誘い

- 主人公・一郎



  - 差出人は「山猫」
  - 突然葉書が届く
- 山猫を探しに山へ
  - 日常⇒非日常へと移行
- 現実と空想の境界があいまい
  - 不思議な世界へ

ユーモアあふれる登場人物

- [x] どんぐりたち：自分が一番偉いと主張し合う
- [x] 山猫：態度のわりに体裁ばかり気にする
- [x] 馬車別当：卑屈でありながら素直な性格



人間社会の縮図

- 大人：鋭い社会風刺として映る
- 子どもたち：愉快なキャラクター

深い洞察と教訓



どんぐりたちの裁判

- 誰が一番偉いかを決める争い
- 主張ばかりで決着がつかない
- ⇒ 現実にもみられる光景

一郎による解決策

- 一見ナンセンスに思える提案
- ⇒ 実は深い教訓を含んでいる